



見島、^{かんのんびら}観音平を望む風景

はき"のね vol.11

萩ネットワーク

男女の出会いと結婚を応援！ ごえん GO-ENセンター オープン！



[左から] 長門市の江原市長、田中市長、美祢市の篠田市長

(問) GO-EN萩センター ☎ 0838-25-3421
GO-ENプロジェクト実行委員会事務局
(萩市企画政策課内) ☎ 0838-25-3102

萩市・長門市・美祢市の3市が共同して運営する出会いサポートセンター「GO・ENセンター」が7月に開所しました。

GO・ENセンターの会員の方であれば、萩市・長門市・美祢市のどのセンターもご利用いただけます。会員の方限定の婚活イベントやスキルアップセミナーも順次開催予定です。

■提供サービス

- ①結婚に関する相談対応や結婚活動に関するアドバイス等
- ②会員同士の1対1の出会い支援サービス
- ③婚活・恋活に関するメールマガジン配信等の情報発信等

■開設場所・開設日

センター名	場所・電話	開所日
萩センター	市役所第2庁舎2階 (上下水道局2階)	毎週水曜日 第1、第3土曜日 第4日曜日
長門センター	長門市中央公民館 (長門市役所近く)	毎週木曜日 第4土曜日 第2日曜日
美祢センター	美祢市役所別館 (美祢市化石館横)	毎週火曜日 第2土曜日 第1日曜日

※開所時間 平日：午後2時～6時
土・日曜日：午前10時～午後2時

子どもの居場所萩拠点 「わくわくベース」 オープン！

6月17日、萩・明倫学舎4号館に、子どもの居場所萩拠点「わくわくベース」がオープンしました。ここは、地域の人が自由に立ち寄られるコミュニティカフェや中高生などが利用するシェアキャンパスを常設し、学習支援や子ども食堂などを通じて、子どもたちが地域の人たちと交流し、見守られる



ことで、安心して過ごすことのできる新たな拠点です。特定非営利活動法人山口せわやきネットワークが運営するこの拠点には、本年度から開始した、萩市子どもの居場所支援事業補助金を活用しています。



「わくわくベース」ロゴ

スマウト SMOUT 移住アワード 2021

—市区町村部門—で「萩市」が第1位を獲得！

参加地域数 520、登録ユーザー 3万4,000人におよぶ移住関係人口促進のための、マッチングサービス「SMOUT」で、地域が発信する情報に「ファボ（興味ある）」した数を集計ランキングした『SMOUT 移住アワード 2021 —市区町村部門—』において、総ファボ数 2,627 件を獲得し、萩市が堂々第1位に輝きました。

(問) おいでませ、豊かな暮らし応援課
☎ 0838-25-3360



わくわくベース子ども食堂

ウクライナ避難民の受け入れの支援開始

ウクライナでは、ロシア軍の侵攻を受け、多くの方が国外への避難を余儀なくされています。萩市では、国が表明したウクライナ避難民の受入に賛同し、避難民の受入を行うこととしました。

受入相談窓口の設置に加え、市営住宅5戸を無償提供するとともに、言語支援として通訳ボランティアの募集を行い、避難民の皆様が安心して生活できるよう支援することとしています。

また、日本赤十字社山口県支部萩・阿武地区では、萩市役所をはじめ各総合事務所など17カ所に受付窓口を設置し、救援金の募集を行っています。



ウクライナ人道危機救援金

前橋市×萩市 友好都市提携20周年！

前橋市と萩市は、初代群馬県令を務められた榎取素彦かとりもとひこが萩市出身という歴史的な縁により、平成14年12月18日に友好都市となりました。これまで20年にわたり、さまざまな交流が続けてきました。

平成15年には、前橋市から総勢200人を超える皆様方が萩市を訪問され、萩広域ふるさとまつりで、「八木節・前橋だんべえ踊り」をご披露いただきました。平成24年は友好都市提携10周年、榎取素彦没後100年、前橋市施行120年という記念の年でもあり、

相互訪問、榎取素彦に関するリー講演や特別展等を行い、交流をさらに深めました。また、平成25年の萩市東部集中豪雨災害に対しては、心温まる義援金をいただきました。

友好都市提携20周年となる本年は、新型コロナウイルス感染状況を踏まえ、広報紙による交流やパネル展示等を行います。



榎取素彦功德碑 (前橋公園内)

ふるさと萩を応援

「企業版ふるさと納税」で
がんばる萩市を応援してください！

萩市では、少子化対策、産業振興などの地方創生プロジェクトに対し、企業版ふるさと納税の制度を活用して、ご支援いただける企業を募集しています。

企業版ふるさと納税は、萩市以外に本社のある企業からのご寄付が対象となります。ぜひ、ご検討いただき、積極的な活用により、ふるさと萩の応援をお願いいたします。



○制度や申込方法の詳細は、QRコードより萩市HPをご覧ください。
(問) 萩市企画政策課
☎ 0838-25-3102



令和3年度 ふるさと寄付

過去最高の1億7千万円を超える
ご寄付をいただきました！

魅力あるまちづくりを推進するため、「萩市ふるさと寄付」に取り組んでいます。

いただいた寄付金は、まちづくりのさまざまな分野で大切に活用していきます。

選べるお礼の品は **500種類以上！**

- お礼の品例
- ブランド肉
 - 水産加工品
 - 萩の地酒
 - 萩焼
 - 焼き抜き蒲鉾
 - 「どんどん」の肉うどん



○各ふるさと納税ポータルサイトのほか、電話、メール、FAXからお申し込みいただけます。
(問) 萩市産業戦略室
☎ 0838-25-3613



自然
大満喫!

夏の地域トクツプ

イタリアンバール サルデーテ



三村賢次さん・智子さん夫妻。賢次さんは萩市出身

0838-54-2428

☎11:00～16:00(金・土曜は21:00)

📅月曜、第1・3木曜



カルボナーラには自家製
むつみ豚のパンチエッタ



川上の水で作った炭酸水の
柚子ドリンク

5月、萩阿武川温泉ふれあい会館隣にオープン。コンセプトは心も体も元気になる店。体にいいものをと、調味料や食材も既製品や加工品はなるべく使わず、地元食材で手作りする。阿武川を眺められるテラス席は、とても気持ちのいい空間。リピーターも多い。

川上

阿武川の豊かな山水と自然に恵まれたゆずの里。名勝・長門峡や阿武川ダムの流れに住むアユやホタルなど四季折々の風物詩がある。萩阿武川温泉公園では、天然温泉をはじめキャンプやバンガローでの宿泊、バーベキュー、カヌー体験もできる。



カヌー体験
(要予約)
詳細はこちら!



キャンプのできる公園



温泉併設の公園は芝生になっており、テントを張ってキャンプができる。トイレや炊事場を利用できるので快適。場所は予約不可で早い者勝ち。駐車場で車中泊も可(有料)。

萩阿武川温泉ふれあい会館で受付
0838-54-2619
中学生以上1泊310円

萩阿武川温泉ふれあい会館



「美人の湯」として親しまれる。アルカリ性単純温泉の泉質は肌触りが柔らかく、肌が「すべすべ」に。

0838-54-2619
☎10:00～20:00(19:30最終受付)
📅火曜(祝日は除く)
中学生以上410円

川上農林産物直売所



地元の新鮮な農産物がそろそろ。昔ながらの手作り梅干しや柚子みそが人気。事前予約しておけばバーベキュー用に野菜をカットしたり、道具のレンタルもできる。

0838-54-2755
☎9:00～17:00
📅火曜(祝日は除く)

見島

本土から45km離れた国境の島。牛の形に見える島では、田んぼが広がり、かつて農耕で活躍した天然記念物の見島牛が育てられている。ゆったりとした時間の流れを感じ、水平線しかない海の絶景を眺めれば、疲れた心をリセットできる。



手ぶらでOK！釣り体験



経験豊富な漁師が案内してくれるので、初心者でも安心



海で拾った貝で手作り体験



開催は渡り鳥が来る4月

渡り鳥の中継地である見島はバードウォッチングの聖地として知られており、島ならではの豊かな自然を満喫できる。漁師が案内してくれる釣り体験は、絶景を楽しみながら、初心者でも手ぶらで釣りができ、新鮮な海の幸のお土産もうれしい。見島支所では、島のマップがそろっているため、最初に寄るのがおすすめ。電動自転車レンタルもできる。

自転車レンタル予約・問い合わせは
見島観光協会
0838-23-3311 (平日 8:30 ~ 17:15)



赤崎旅館



夕食の魚は全て天然。ボリュームたっぷりの新鮮な刺身や魚料理が味わえる。車の貸し出しもある(有料)。

萩市見島 304-2
0838-23-3344
1泊2食 7,500円

八町八反



広大な田が広がる庄巻の風景



『千年の田んぼ』
石井里津子著

約15haの田には、石積みの「三角ため池」がある。山から水路をひくことができないので、ため池から水をくみ上げる方法で稲作が行われてきた。

ここは
日本最古の
田んぼ!?

景色いろいろ



宇津観音堂へ下る道



芸術的な溶岩大地

定期船ゆりや



2019年就航の新しい船。萩から見島までは約70分。

0838-25-2040
受付時間 9:00 ~ 18:00
大人片道 1,970円





福栄

農作物が豊かに実る福栄では、みずみずしい夏野菜や果物から元気ももらおう！古民家の地域交流拠点に寄って、夏休み気分でのんびり過ごすのもおすすめ。



古民家より路



1887（明治20）年築。路乃さんが生ける季節の花々が迎える



藤田路乃さんと新太郎さん夫妻



薪を燃料に料理をするかまど

農業はもとより農泊入家庭、華道の先生などパワフルに活躍する藤田路乃さんが、所有する古民家を交流拠点に生まれ変わらせたいと、2年前から仲間とともに改修。かまどや五右衛門風呂が息を吹き返し、裏山の木など萩産木材にこだわった縁側や囲炉裏は、おばあちゃんちの雰囲気いっぱい！に和み時間を演出する。嬉しいのは、目の前の畑で収穫し料理体験ができること。かまどご飯は外せない。



工夫満載の特製囲炉裏

萩市黒川 688
問い合わせは090-4613-9018
（萩市ふるさとツーリズム推進協議会・宮崎さん）
100年のかまどと押し寿司作り体験3,500円
レンタルスペース500円～、光熱費込み1,000円～

新鮮野菜直売所 紫福ふれあい市場



紫福を中心に近隣地区の新鮮な野菜や果物などが並ぶ。旬食材を用いたレシピなど情報交換しながら、生産者やスタッフ、消費者の交流も生まれている。

萩市紫福 3439-2
0838-53-0500
⑧7:00～14:00
⑨8/13～8/16、12/30～1/10
⑩20台



紫福ブルーベリー園



紫福に特産品や交流の場を作ろうと農事組合法人「京場」が開園。無農薬栽培で大粒のブルーベリー狩りが楽しめる。

萩市紫福 6843-1
090-7540-5042（白神崇さん）
⑧9:00～16:00
期間は7月初め～8月末で要予約
入園料（園内食べ放題）中学生以上500円、持ち帰り1g＝1円



美野里食堂



定食650円、弁当500円

JA女性部員を中心に2016年末から運営。地元のお米は欠かさず、家の畑や市場に並ぶ野菜を見て毎朝ひらめく献立は、多品目で滋味豊か！

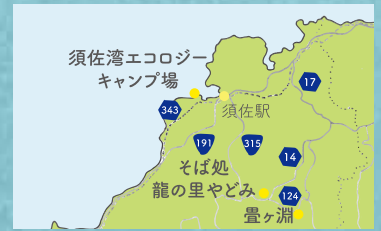


料理上手なお母さんたち

萩市紫福 3439-2 紫福ふれあい市場内
0838-53-0085
⑧月・木・金曜11:00～14:00
⑨火・水・土・日曜、祝日、8/13～8/18
⑩あり

須佐

須佐の夏と言えば「須佐^{みこと}男命いか」の最盛期。須佐ホルンフェルスや壘ヶ淵などと共に欠かせない魅力だが、まだまだ注目スポットが目白押し。海も山も楽しめる須佐エリアをご紹介します！



壘ヶ淵



約40万年前の噴火で流れた溶岩が冷え固まった柱状節理や、岩を削る迫力ある水流など、自然のエネルギーに満ちた涼スポット。

萩市弥富下

㊄あり

龍が通った道ジオガイドツアー（60分）は大人1,000円、中学生以下500円（0838-21-7765、萩ジオパーク推進協議会）

須佐湾エコロジーキャンプ場



テントサイトは眺めが良くなり人気上昇中



4人用と6人用のケビン



充実のレンタル・販売品

美しい眺めと手入れが行き届いた施設に、長年のファンが多いキャンプ場。夏は眼前の日本海を夕日や漁火が照らし幻想的な光景に。ビーチが徒歩圏なので、遊泳やSUPなども楽しめる。昨秋からネット予約が可能になり利便性もアップ。ケビンが人気だが、この冬は「ハット」と呼ばれる小屋タイプの宿泊棟も新設予定。

コーヒーや生ビールも冷えています！



萩市須佐 787
08387-6-2727

【宿泊】

テント1,570円／IN13:00、OUT10:00

ケビン12,570円～／IN15:00、OUT10:00

【BBQハウス】

1卓1,570円（入場料1人100円）10:00～16:00

㊄なし ※9～6月は臨時休業あり

📍matekata



そば処 龍の里やどみ



教室ムードそのままの店内



9月下旬から咲くそばの花

特産のそば粉を使った十割そばを、休校中の弥富小学校舎で味わえる。最終金曜に営業するひだまりモーニングは早起きして清快な気分。

＼土・日曜、祝日／

＼毎月最終金曜／



そばのほか、季節素材いろいろな天ぷらが盛り合わせ500円もおすすめ！



ガレットとコーヒー（or紅茶）のモーニング500円。テイクアウト可能

萩市弥富下4083-1 弥富小学校内

090-3374-1393（奥山さん）、090-1188-6634（宮内さん）

㊄土・日曜、祝日11:00～14:00、毎月最終金曜7:30～10:30

㊄年始3日

㊄あり

📍yadomisoba



その道を進むひと -This is my way-



農家として1haの田を管理し、牛の放牧事業も行う大田さん



春は菜の花を咲かせる「ひまわりロード」で作業中

どうしてその道をきわめるのか、深く聞きたくなる人がいます。そんな2人に会いに行きました。

縁の下のマルチワーカー

大田 直志さん

おおた なおゆき・旧むつみ村出身。萩市役所退職後、むつみひまわりロード管理者に。萩酒米みがき協同組合、はぎ地域づくり協同組合の事務局長も務める。

むつみ地域の代名詞「ひまわりロード」は、この人なしには語れない。地域を支え続ける大田直志さんとは？

大田さんのこれまでにについて教えてください。

1955年生まれで現在66歳。吉部の小中学校、萩高校を卒業し、一浪したけど全ての大学に落ち、旧むつみ村役場に就職しました。役場で保健事業を担当して、住民の健康維持のため各家庭にひまわりの種を配布し、栽培する運動をしたんです。それがひまわり事業の始まり。とれた種で油を搾って

配りました。その頃は猛烈に働きました。昼間は油搾り、その後に事務仕事。勤務後、上司がきて「この油で天ぷらを作るう」と言いだし、天ぷらをつまみに飲み会が始まる。そんな時代でした。萩市と合併して、定年を迎える頃は農林水産部長をしていました。

退職後、ひまわりロード管理者を担うことにしたのはなぜですか？

ひまわりはむつみのシンボルとなりフェスタも開催されて、地域の方が栽培を続けられたのですが、ご高齢で難しくなり、引き継ぐことにしました。ひまわりロードの始まりから関わってきた自分の仕事だと思ったのです。

萩酒米みがき協同組合の事務局長となられた経緯を教えてください。

農林水産部長をしていた10年ほど前から米の消費量が減り、米農家は厳しくなりました。そこで、酒米に目をつけたのですが、当時、酒米の精米は、九州の工場に委託していました。

山口県産の酒米は一緒くたになる心配があり、萩阿武の蔵元が地元酒米だけで酒造りできなければブランド化できない。正真正銘の地酒を造る方法を考えました。

その仕組みが2017年の酒米みがき工場設立だったのです。農林水産部長として最後の仕事だったので、そのまま事務局長になりました。

萩阿武の6蔵が「GI萩（産地の特性や品質が確立しているものに指定される地理的表示）」を取りましたが、そこまで長い道のりでした。

「GI萩」は中四国地方では初。酒米みがき事業に課題はありますか？

当初は大量に出るヌカが課題でした。今は飼料用に買い取られ、活用されるサイクルが整いました。

はぎ地域づくり協同組合について教えてください。

地域で働き手不足という課題があり、市の農政課と国の特定地域づくりの制度を活用し人材派遣事業をすることにしました。制度活用は山口県初。現在4人が活躍しています。私は派遣元責任者をしています。地域に詳しくないといけないので、他に適任者がおらず、労務の書類作成で大忙しです。

ひまわりロードフェスタ



約30万本！ひまわり畑でスケッチや巨大迷路に挑戦しよう。キッチンカーも登場。
場所／萩市高佐下 2674-76 むつみ物産販売交流施設「萩・むつみの恵」周辺
日時／8/7(日)10:00～15:00
問い合わせ／08388-6-0211
(むつみ総合事務所 産業振興部門)



家庭精進料理研究家

MAKIさん

マキ・北海道厚岸町で昆布漁師の家庭に生まれる。2012年、東京都から萩市に移住。2016年から「家庭精進料理研究家 MAKI」として活動をスタート。



美しさと、かわいらしい内面も魅力の MAKI さん

料理人や農家からも注目される料理教室「精進スタイルのおうちごはん」。萩の野菜を中心に、プラントベース（植物由来）の食材を用いた家庭で再現できるレシピが好評で、精進料理のイメージを超え、とてもおいしい。主宰するMAKIさんに、萩への移住も含めたたっぷり伺った。

——「精進スタイル」とは、具体的にどういった内容でしょうか？

「精進スタイル」という言葉は私のオリジナルなのですが、お料理は精進料理をベースとしています。三厭さんいんげん五葷ごこん（三厭は鳥獣魚肉類、五葷はネギ・ニンニク・タマネギ・ラッキョウのこと）と酒類を使わず、健康的な心と体を支えるためのライフスタイルという考え方です。日常的に家庭で気軽に作

れる「家庭精進料理」がポイントです。教室も行っていますね。

精進料理はもともと、家族の食事として作り続けてきたものでした。お母てなしの折々に興味を持っていただいたので SNS に掲載すると、「教室をしてほしい」「レパトリーを増やしたい」などの反響があり、40歳になるタイミングで一歩を踏み出しました。東京在住時、大家さんからいただいた

「何歳で始めても遅いことはない」という言葉を思い出し、「これが私のライフワーク」だと直感しました。

——精進料理を始めたきっかけは？

次女を妊娠中に左の卵巣に嚢腫のうしゅが見つかり、妊娠5ヶ月で摘出手術を受ける経験をしました。自然分娩できたものの、その後、右の卵巣にも見つかり

ました。この疾患は明らかな治療法がなく、普段は痛みもないため体の中に爆弾を抱えているような不安があり、「体に向き合って生活の中で改善していこう」と強く思いました。

その頃、久しぶりに会ったママ友に紹介してもらったのが精進料理です。彼女は医師の夫とともに実践し、心身ともに輝いていました。私もしばらく続けてみると、目覚めがスッキリし、疲れにくくなった実感を持ちました。食にまつわることが好きだったので、大豆ミートなど新食材に出会う楽しさもありました。また、食を見直すことで、「食生活が未来を作っていく」と改めて気付くことができました。

——どうして萩に移住を？

東京で知り合った方のルーツが萩にあるというお話から、「家があるから、考えてみない？」と声をかけていただいたことがきっかけです。ひよんなまりですが、夫の仕事は全国を対象にしており、オンラインでの仕事も可能だったので、「場所よりも、そこで自分たちがどう過ごすかが大事だね」と話し合い決めました。

暮らしてみると、萩のお野菜は新鮮でおいしいですし、「不便」と捉えがちなことでも面白く感じます。仕事で出張も多いですが、萩へ帰るとホッとします。穏やかな時間が流れ、自然とあ

精進スタイルのおうちごはん。



精進スタイルの考え方から調理、食事まで、少人数制でゆったり学べる教室を開講中。

会場／萩市椿東
予約／ホームページや SNS などから問い合わせ

shojinstyle
maki.shojin_style



いさつを交わす日常に、これが本来の人と人の関わりだなあって。

——今後の予定を教えてください。

大学4年の長女と一緒にスキンケア用品を開発中です。精進スタイルとして、プラントベースの生活用品も提案したいと思っていました。萩や山口県の特産物を使ってSDGsにも貢献したいと母娘で励んでいます。



ズッキーニのフライ フレッシュトマトソース

サンライズ 山口熟成からあげ専門店 SUNRISE



人気のミックス唐揚げ定食 1,100 円は、限定 10 食ほど

道の駅あさひに 4 月にオープンした、ランチとテイクアウトの唐揚げ店。佐々並で育ち、神戸から県内へ Uターンした青水達軌^{あおみずたつき}さんが、大好きな唐揚げを研究してオリジナルレシピを開発。山口市に次いで地元で 2 号店を開店した。漬けだれ 48 時間、粉をまぶして 24 時間、計 72 時間寝かせることで、サクサクの衣とプリッとジューシーな肉の絶妙感を実現。ニンニクと生姜を使わないため香りが残らず、ランチでも安心。売り切れることが多いミックス唐揚げ定食は、鶏ももや鶏トロ、やげん軟骨や手羽先など 6 種もの部位が楽しめ、豚汁とご飯、副菜もついてボリュームたっぷり。



佐々並出身の代表・青水さんご夫妻



大きな窓から光がそそぐ明るい店内

Info

萩市佐々並 2476-1 道の駅あさひ内
問い合わせはInstagramのDMにて
☎11:00 ~ 15:00 (イートイン L.O.14:30、
テイクアウト L.O.15:00)

🗓月曜 (祝日の場合は振替あり)

🅐道の駅あさひ駐車場利用

📍karaage_sunrise



コトコト 月カフェ (晦事)

萩城下町・御成道の古民家カフェ「^{コトコト}晦事」で、4 月から始まった月カフェ。料理家・月森紀子^{コトコト}さんによる植物性の食材だけを使った体にやさしいランチやデザートを毎月 2 日間楽しめる。月森さんは島根県出身。東京のレストランで経験を積んだのち、植物性の食材だけを使うマクロビオティック料理の道へ進み 7 冊のレシピ本を出版した。10 年前から実家・島根県で活動していたが、結婚を機に夫の住む萩市に移住。農業倉庫を改装し、2019 年に自然食の代理店を兼ねたナチュラルスイーツ工房「WOOD MOON」^{ウッド ムーン}を移転した。工房で毎月開催される料理教室も人気。食材の意外な組み合わせで未知のおいしさを生み出す月森さんの料理は、食べる人をワクワクさせ、根強いファンがいる。



卵不使用の天津飯に驚き。彩り野菜プレートランチ 1,700 円



「久々のカフェは楽しい」と月森さん



ロールケーキ。工房から全国発送も

Info

WOOD MOON

月カフェ開催日は SNS やホームページで告知

📍 tsukimorinoriko

晦事

萩市呉服町 2- 32

0838-26-7199

🅐 3 台

📍 cotocoto.hagi



NEW OPEN

萩市に新しくオープンしたお店をご紹介します！

喫茶えんのした

2月に古着屋としてオープンした「喫茶えんのした」。額縁専門工房「野良房」の谷部翔吾のらぼう やべしやうごさんが運営する。谷部さんは、東京都出身。アパレル販売を経て、老舗の額縁専門店で職人として働いてきたが、独立を決意。地方で活動したいと、工房にする物件を探す旅で、立ち寄った民宿の女将に、亡き夫の大工部屋を紹介された縁で2018年に萩に移住した。当初から額縁を展示する店舗を持つ計画で、昨年、元民宿だった浜崎の空き物件をDIYで改装。アパレル時代の仲間が仕入れを担当し、古着屋を立ち上げた。古着と額縁のコラボ「お気に入りのTシャツを額装するサービス」が人気。店は「喫茶」として交流の場となっており、未完成の店舗は今後も変化していく。



野良房の額縁やアメリカから仕入れた古着が並ぶ店内



オリジナルパーカーを着た谷部さん



日常を彩る一輪挿し 4,400円

Info

萩市浜崎町 123-1
070-2362-0411
☎12:00 ~ 19:00
ⓧ火～金曜（定休日の営業は応相談）
Ⓟなし（日曜は満悦の駐車場利用）
Ⓜkissa.ennosita



鮎料理屋 竹泉



せごしや塩焼き、天ぷら、鮎飯などが付く鮎定食 2,600円

約50年間愛されてきたアユ料理専門店が、休業中の再開を望む声に応じて、6月にリニューアルオープン。豊かで良質な井戸水で育てるアユの養殖も行う。創業者の孫でUターンした砂川春香さんが加わって、店の心地良さや手土産の佃煮開発など魅力がパワーアップした。入り口には、砂川さんの父が手作りしたブランコや水車を設置。店内はベビーカーや車椅子でも通れるよう広々と設計し、「自然の中で、ご家族みんなでのびのび楽しんでほしい」と声を弾ませる。アユは、注文後に活魚を揚げて調理。新鮮なアユならではの、スイカのような清涼感ある香りが堪能できる。



テーブルのほか、座敷やテラス席も



「虫かごや網もあります」と砂川さん

Info

阿武郡阿武町奈古河内 452
08388-2-2829
☎金曜 17:00 ~ 20:00 (L.O.19:30)、
土・日曜、祝日 11:00 ~ 15:00 (L.O.14:30)、
17:00 ~ 20:00 (L.O.19:30)、
ⓧ月～木曜
Ⓟ10台
Ⓜchikusen.nago



田万川温泉夏祭り 「たまおんフェス」

営業再開した田万川温泉で「食」と「音楽」を掛け合わせた屋外イベントを開催。イベント詳細はWEBサイトやSNSで随時発信します。

【日時】7月17日(日) 11:20～16:30

【場所】田万川温泉憩いの湯多目的テラス
(問) (株)たまがわ ☎08387-2-1150



たまがわスタンプラリー

田万川地域14カ所のチェックポイントを電動アシスト自転車(有料)で巡ります。スタンプを集めると温泉入浴券、道の駅商品券などをプレゼント!

お得にレンタサイクルをお楽しみください。自転車の数に限りがありますので、事前予約制となります。

【日時】7月1日(金)～8月31日(水)

【場所】田万川温泉憩いの湯
レンタサイクル貸出受付(多目的テラス側)
(問) 田万川温泉憩いの湯 ☎08387-2-0370

萩八景遊覧船

「日本海観賞コース」

と き 7月16日(土)～8月28日(日)
9:00～16:00

乗船客へのおもてなしとして、通常コースより10分延長し、箱めがねによる日本海の水中観察など、夏らしい体験型の「日本海観賞コース」を運航します。

「夕陽観賞コース」

と き 7月1日(金)～8月31日(水)
日没の30分前(19:00頃)

美しい夕陽を菊ヶ浜沖から楽しめる「夕陽観賞コース」を運航します。

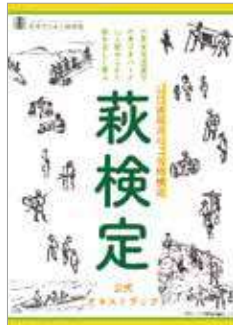
ところ 指月橋横発着場
(萩市堀内122-1)

(問) 萩八景遊覧船
☎0838-21-7708



第4回 萩検定

初級コースは「いつでも・どこでも・無料」でインターネット(PCやスマホ、タブレットなど)から受検できるので、ぜひ気軽にチャレンジしてみてください。



(問) 萩検定実行委員会事務局(萩市まちじゅう博物館推進課) ☎0838-25-3290

夏のイベント中止のお知らせ

開催日	イベント	問い合わせ
7月25日(月)～28日(木)	須佐夏まつり	須佐夏まつり 実行委員会 ☎08387-6-2219
7月28日(木)	須佐湾大花火大会	
8月2日(火)～3日(水)	萩夏まつり	萩夏まつり 実行委員会 ☎0838-25-3333
8月25日(木)	たまがわ夏まつり	たまがわ夏まつり 実行委員会 ☎08387-2-0300

**萩市民ギャラリーオープニング企画
「あなたが主役!萩市みんなのアート展」を開催**

令和4年9月、萩・明倫学舎3号館2階に、市民の皆様が創作した作品を気軽に展示できる専用の市民ギャラリーを開設します。

そのオープニング企画として、9月1日(木)から29日(木)の間、市民の皆様から募集した作品を展示する「あなたが主役!萩市みんなのアート展」を開催します。

また、市民ギャラリーの展示予約を随時受け付けています。文化艺术作品の創作を行っている市民



の皆様や市にゆかりのある方の申し込みをお待ちしています。

なお、予約状況や使用料等詳細につきましては、萩市HPをご確認ください。

(問) 萩市教育委員会事務局文化・生涯学習課
☎0838-25-3511



2019年から2022年まで (二財) 自治体国際化協会に派遣

萩市企画政策課 寺口栄子さん

萩市職員である私は、2019年4月から全国の自治体の共同組織である一般財団法人自治体国際化協会(以下、クレア)に派遣され、1年間の東京本部勤務後、2022年3月までクレアソウル事務所に勤務しました。コロナ禍での海外生活は不自由なことも多く、不安もありましたが、大変いい経験になりました。



蔚山広域市でのセミナー(筆者は前列右から2人目)

◆コロナ禍での赴任

当初は2020年の4月にソウルに赴任する予定でしたが、コロナウイルス感染症の拡大により、韓国政府のビザ効力停止や厳しい入国規制などがあり、半年遅れで赴任しました。

韓国入国後は、自宅で2週間の隔離生活を送りながら、在宅勤務をしていました。部屋から一步も出れず(出た場合は逮捕)、誰とも会話することもなく、食事はほぼ日本から送ったインスタント食品…。精神的にも体力的にもつらい日々でした。

◆姉妹都市・蔚山広域市との交流

ソウルでは、日本の地方自治体の国際化を推進するため、主にイベント等での自治体PR、SNSによる情報発信、大学での出前講座、姉妹都市・蔚山広域市との交

流事業などを行いました。

ご承知のとおり、萩市と蔚山広域市は日韓初の姉妹都市として、50年以上に渡り交流を続けています。

ソウルでは、以前萩市役所に人事交流で来られていた、蔚山広域市のホ・ギョンヒさんと15年ぶりに再会することができました。同じ萩市にいられていたアン・ジョンファさんからも連絡をいただきました。お二人とも萩市のことをとても懐かしんでおられ、蔚山広域市との絆を改めて感じました。

また、2021年11月には、蔚山広域市からのご提案により、クレアソウル事務所主催のセミナーを蔚山広域市で開催することができ、意見交換や現地視察などを通じて、さらに交流を深めることができました。コロナ禍で韓国内の地方自治体を直接訪問することが難しい中、大変貴重な機会となりました。

◆ソウルでの生活

以前から韓国語を勉強していたので、いつか韓国語を話せるようになりたいと思っていました。語

学研修も受けていましたが、実際に生活してみると、韓国語のスピードについていけず、慣れるまでは苦労しました。飲食店で注文したら違うものが出てきたり、スーパーでレジ袋が買えなかったり、タクシー運転手に行先が伝わらなかったりと、戸惑うこともありました。

飲食店では、外国人が珍しいせいか、お店の人によく話しかけられました。どこから来たのか?いつからソウルにいるのか?どこに住んでいるのか?料理はどうだったか?辛くなかったか?などです。辛い料理を注文しようとしたら、必死で止められたこともありました。韓国料理の美味しさとともに、人の優しさも印象に残っています。

◆今後の目標

2022年3月に帰国し、4月からは萩市企画政策課で姉妹都市・友好都市の交流事業を担当しています。

韓国での経験を通じて培った知識と人脈を活かして、蔚山広域市との絆をさらに深め、萩市の国際化を推進したいと考えています。

萩の瀬つきあじフェア！

萩沖で獲れる日本海の逸品「萩の瀬つきあじ」の商品販売のほか、館内レストランでは、フェア限定の「萩の瀬つきあじメニュー」を味わえる、お腹も大満足のグルメイベントです。

【日時】 7月1日(金)～31日(日)
9:30～18:00 (金・土・日曜日は9:00～)



○オープニングイベント 10:00～

1日(金) 萩の瀬つきあじ握り寿司 無料試食

2日(土) 萩の瀬つきあじ一夜干し無料試食

3日(日) 萩の瀬つきあじフライ無料試食

※1日～2日は先着200人、3日は先着500人

(問) 萩市水産課 ☎0838-25-4195

道の駅「萩しーまーと」☎0838-24-4937

限定 萩の瀬つきあじメニュー提供

「萩しーまーと」館内のレストランで、旬の萩産瀬つきあじを使ったフェア期間限定メニューが提供されます。



瀬つきあじの塩焼き定食



瀬つきあじのタタキ井とラタトゥイユ



瀬つきあじづくし定食

限定 「おうちで瀬つきあじセット」 お取り寄せ販売

萩の瀬つきあじを一夜干し、みりん干し、フライ、西京漬けに加工したセットで、旬の瀬つきあじを味わうことができます。

【日時】 7月1日(金) 9:30 から販売開始

【価格】 3,500円(税込・送料・クール料込)

【数量】 限定100セット

【注文】 「萩しーまーと」
オンラインショップ



むつみ昆虫王国

カブトムシに触れることができる「かぶと虫ドーム」と昆虫採取ができる「昆虫の森」で夏の思い出作りを！

【日時】 7月16日(土)～8月中旬 9:00～17:00

【会場】 むつみ昆虫王国 (高佐下 2750-202)

【料金】 かぶと虫ドームのみ3歳以上500円

むつみひまわりロードフェスタ

4haのほ場に、30万本のひまわりが咲き誇ります。会場内にはひまわりの迷路(無料)やひまわりのスケッチ体験(無料)も行われます。

【日時】 8月7日(日) 10:00～15:00

【会場】 むつみ物産販売交流施設



(問) 萩市むつみ地域振興部門 ☎08388-6-0211

キッズサマーパスで、山口ゆめ回廊を散策しよう！

夏休み期間中、山口県央連携都市圏域「山口ゆめ回廊」の7つの市町を家族で巡ってみませんか？各市町イチオシの観光スポットを、圏域在住の中学生以下限定でお得にご利用いただけます。

【期間】 7月20日(水)～8月31日(水)

【対象施設】

- 萩市 (文化財施設9施設：無料)
- 山口市 (山口市菜香亭ほか：無料)
- 宇部市 (夏休みだよ！昆虫展 in ときわ公園：無料)
- 防府市 (三田尻塩田記念産業公園：無料)
- 美祢市 (秋芳洞ほか：無料)
- 山陽小野田市 (きららガラス未来館：割引)
- 津和野町 (森鷗外記念館：無料)

(問) 萩市観光課

☎0838-25-3139



萩・明倫学舎

(問) 0838-25-3569

レストラン・カフェ萩曆

夏にぴったり！デザート？
それともおかず？萩の「いとこ煮」



萩のおめでたい日の特別なごちそう「いとこ煮」名前の由来は諸説ありますが、いろいろな食材を「おいおい」入れるので、「おい」と「おい」で「いとこ煮」と呼ばれています。

「いとこ煮」は日本各地にありますが、萩では甘くて冷たい昆布だしに小豆や白玉以外にシイタケやかまぼこが入っているのが特徴です。

■営業時間 11:00～15:00、18:00～21:00

(夜は前日までに要予約)

■定休日 毎週火曜日、第3月曜日

(問) ☎ 0838-25-8543



～学舎維新祭～ 幕末史料レプリカで遊ぼう！

幕末ミュージアムに展示してある幕末のからくりのレプリカ（カメのおもちゃ、扇風機、蒸気機関車など）を実際に触って動かすことができます。また、銃や陣笠にも触れることもできます。

■期日 8月1日(月)～31日(水)

※萩・明倫学舎開館5周年企画展「海外の絵入り新聞に見る幕末維新」も11月27日(日)まで開催しています。



萩の多彩なお土産がそろっています！

お菓子や地酒、蒲鉾、萩焼、萩ガラス、竹製品など約800種類の多彩な萩ならではの土産を取り揃えています。現在、夏季限定でお中元やご贈答のギフトなども取り揃えておりますので、お気軽にお問い合わせください。



萩の地酒セット



夏みかん満喫セット

(問) 萩・明倫学舎お土産ショップ

住所：萩市江向602番地

☎ 0838-25-7799

開館時間 9:00～17:00

Ⓜ 2月第1火・水曜日 <http://hagimeirin.jp>



MaaS用ウェブアプリ「ぶらやま」 萩循環まあーるバスのデジタルチケット販売

JR 新山口駅北地区の山口市産業交流拠点施設を核とした交流人口の拡大に向け、やまぐち MaaS 用ウェブアプリ「ぶらやま」を活用しています。「ぶらやま」では、移動と多様なサービスを組み合わせた特典付デジタルチケットを販売しています。

MaaS（マース）とは？

MaaSとは、Mobility as a Service（モビリティ・アズ・ア・サービス：サービスとしての移動）を省略したもの。



萩循環まあーるバス 1日乗車券／2日間乗車券

萩循環まあーるバスおよび萩市内路線バス（防長交通）の1日／2日間乗車券

料金：1日乗車券 500円／2日間乗車券 700円

特典：萩トラベルパスぶらやま ver.（1日乗車券：24時間有効、2日間乗車券：48時間有効）

萩博物館 ☎ 0838-25-6447

夏期特別展 **めざせ！貝のトレジャー王国**

会期 7月9日(土)～9月19日(月祝)

アートや宝石のように、いつの世も人々を魅了する「貝」。河上勲さん（萩市在住）から多数の標本をご寄贈いただいたのを機に、萩博物館の所蔵標本とあわせ、世界～日本そして萩の貝約2,000種類以上を展示！ミッションをクリアしながら会場を巡る、体験型の展示会です。

■開館時間 9:00～17:00

■料金 大人520円、高校・大学生310円、小・中学生100円



やまぐちと津和野
のんびり Life

～知る・見る・楽しむ2 days～

宇部市、山口市、萩市、防府市、美祢市、山陽小野田市、津和野町が合同で7市町の魅力を発信し、地域に関心を持っていただくイベントです。

特産物の販売や楽しいワークショップ、二地域居住に関するトークセッションなど、様々な催しを開催します。

お気軽にお立ちよりください

【日時】 8月19日(金) 11:00～19:30
8月20日(土) 11:00～18:30

【場所】 東京シティアイ パフォーマンスゾーン

(問) おいでませ、
豊かな暮らし応援課
☎ 0838-25-3360



新橋～横浜間鉄道開業 150 年事業

萩駅舎常設展示コーナー

萩博物館所蔵の資料などを通じ、萩出身で日本の鉄道の草創期に深くかかわった「鉄道の父」井上勝が、日本の近代化に果たした役割を紹介します。

また、萩駅開業時の映像や、実際に使用されていた「通票閉塞器」や「回転式常備乗車券保管箱」など、萩の鉄道遺産を展示します。

【日時】 12月4日(日)まで 9:00～17:00 (無休)

【会場】 JR 萩駅舎内「萩市自然と歴史の展示館」

(問) 萩市観光課 ☎ 0838-25-3139



「蒸気車出発時刻賃金附」萩博物館蔵(おがわは苦集)

山口県立萩美術館・浦上記念館

☎0838-24-2400

日本工芸会陶芸部会 50 周年記念展

未来へつなぐ陶芸—伝統工芸のチカラ展

【会期】 7月2日(土)～8月28日(日)

日本工芸会陶芸部会の活動 50 周年を記念して、伝統陶芸の活動の歩みと多彩な展開を紹介する展覧会を開催します。

歴代の人間国宝の名品をはじめ、窯業地ならではの素材と伝統を受け継いだ作家らの作品、さらには新進作家らの最新作など、137名の作家による名品 139 点を展覧します。



岡田泰<淡青釉鉢>
2019年 個人蔵



会員募集！

全国のネットワーク会員に、年4回隔月で郵送
発行月：1・4・7・10月号（1994年10月創刊）
会費：一般2,000円、特別賛助10,000円

はぎのね vol.11 (2022年7月1日発行) 発行：萩ネットワーク協会 編集：つぎはぎ編集部・萩ネットワーク協会

〒758-8555 山口県萩市江向510 萩市役所広報課内 ☎ 0838-25-3178 ① 0838-26-5458 ② hagi-network@city.hagi.lg.jp

本誌掲載の写真・記事の無断転載ならびに複写を禁じます。掲載したQRコードはアクセス解析のためCookieを使用しています。アクセス解析は、匿名で収集されており、個人を特定するものではありません。この機能はCookieを無効にすることで収集を拒否することができますので、お使いのデバイスのブラウザ設定をご確認ください。